

contents

- ・被ばく量大幅減
X線血管撮影装置導入
- ・診療科紹介
第15回健康長寿講演会
- ・専門外来紹介
すい臓癌撲滅イベント
- ・がん看護研修のご案内
- ・公開講演会後期予定のご案内



編集：杏林大学医学部付属病院
〒181-8611 三鷹市新川 6-20-2
Tel 0422-47-5511（代表）
<http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/>

◆放射線被ばく量大幅減を実現 X線血管撮影装置をアジア初導入



心臓カテーテル手術用の Medi Guide™ テクノロジー・システムを併せ持った最新型 X 線血管撮影装置を外来棟地下 1 階の血管撮影室に導入し、7 月から稼働が始まりました。同装置は昨年 11 月に厚生労働省の薬事承認を受け、今年 7 月アジアで初めて当院に導入されました。同装置ですでに 400 件以上の手術実績を持つドイツ・ライプチヒ心臓病センター循環器科では、X 線照射量は平均して 10 分の 1 にまで低減されており、当院でも現在までに 8 分の 1 程度に

軽減する結果が得られています。さらに、心臓内部の鮮明な描出も可能で、頻脈性不整脈の治療である電気生理学的検査や心筋焼灼術、心臓再同期療法に使用する左心室用の植込み型除細動器・ペースメーカー リード挿入といった手技に有用性があります。

当院放射線科診療科長の似鳥俊明教授は、「不整脈疾患治療で主に活用していく他、ゆくゆくは手術対象疾患を広げていくことを視野に入れています」と話しています。

◆女性骨盤底専門外来〔泌尿器科〕

専門外来紹介

◆炎症性腸疾患専門外来〔消化器内科〕

今年 4 月に開設した「女性骨盤底専門外来」(火、木、金)では、女性の骨盤底疾患(骨盤臓器脱、尿失禁、過活動膀胱、間質性膀胱炎、女性性機能障害など)を専門に扱っており、患者さんの状態、希望に応じて保存的治療、薬物治療、手術治療を行っています。保存的治療では、専門看護師による個別骨盤底筋体操指導や骨盤臓器脱に対するリングペッサリーの自己着脱指導も行っています。

骨盤臓器脱の手術治療では、従来法に加えてメッシュを使用した TVM 手術、腹腔鏡下仙骨固定術(LSC)も行っています。



また、腹圧性尿失禁に対する尿道スリング術(TVT・TOT手術)、間質性膀胱炎の膀胱水圧拡張術も行っています。診察を希望する方は、なるべく予約をお願いします。

今年 5 月に開設した「炎症性腸疾患専門外来」では、おかげさまで他院の医師の皆様からすでに多くの患者さんをご紹介いただいています。

炎症性腸疾患は潰瘍性大腸炎とクローン病に分類され、どちらも 20-30 歳代に好発する難治性腸疾患です。患者数は右肩上がりが増加しています。消化器内科では医師のみならず、外来と病棟の看護師も研究会や学会に参加しチームで知識と技術の向上に努めています。その場の症状改善にとどまらず患者さんの社会的背景や将来像などまで考えた継続的な治療を心がけています。

また、治療難渋例や診断のつかない腸疾患症例の紹介もお待ちしております。多摩地区にはこれまで炎症性腸疾患に対応する専門外来がありませんでしたが、当院は地域の基幹病院としてこれからも尽力していきます。

看護師対象 がん看護研修

会場、実施時間： 杏林大学病院内 18:00 ~ 19:30
参加方法：事前登録制 先着 30 名(参加費無料)
詳細は当院 HP をご覧ください。

【がん患者のリンパ浮腫のケア】

11 月 26 日(木)

講師：田中清美、高木陽子(医療リンパドレナージセラピスト)

【上級編：疼痛マネジメントコース】

第 1 回 11 月 10 日(火) がん性疼痛のメカニズムと治療法

第 2 回 12 月 7 日(月) がん性疼痛の薬物療法

講師：1・2 回とも 窪田靖志(麻酔科講師)

第 3 回 1 月 28 日(木) がん性疼痛緩和に関する臨床での実際

講師：野口恭子(がん性疼痛看護認定看護師)

*全 3 回参加を推奨しますが、各回のみの参加も可能

平成 27 年度 後期 杏林大学公開講演会

会場：杏林大学三鷹キャンパス
申込不要・入場無料

日時

テーマ・講師

11/12(木) 18:00-19:30

これって病気? 抜け毛のしくみとその異常
医学部教授 大山 学

11/21(土) 13:00-15:00

女性の医学 がん、高齢妊娠、生殖補助医療
医学部教授 岩下光利、小林陽一 他

11/28(土) 13:30-15:00

ピロリ菌を除菌してきれいな胃を取り戻そう
医学部教授 高橋信一

12/5(土) 13:30-15:00

インフルエンザと肺炎の基礎知識
医学部教授 滝澤 始

12/19(土) 13:30-15:00

がんと遺伝子 乳がんからひも解く病気と治療
医学部教授 井本 滋

◆産婦人科

多摩地区の拠点病院として、産婦人科の3大領域である周産期医療・婦人科腫瘍・生殖医療の全てにおいて高度な医療提供体制を備えています。周産期医療では、総合周産期母子医療センターを併設しており24時間体制でハイリスク妊娠・分娩管理にあたっています。

婦人科腫瘍領域では子宮頸癌・体癌、卵巣癌などの悪性腫瘍及び子宮筋腫や

骨盤臓器脱、子宮卵巣良性腫瘍などの良性疾病について、腹腔鏡手術・開腹手術・腔式手術、術後の外来化学療法等の治療を行っています。

生殖医療では、不妊不育・内分泌外来にて、排卵誘発や人工授精といった一般不妊治療の他、体外受精・胚移植、凍結受精卵胚移植、顕微授精などの高度な生殖医療を実施しています。

また地域の周産期医療の安全・安心と利便性の向上を目指したセミオープンシステムの実施、婦人科がん患者の手術後連携パスなど、近隣医療施設と綿密に連携しています。各学会への積極的な参加で得た情報を地域へフィードバックすることも我々の役割の一つと考え、地域内での研究会や勉強会を主催しています。

◆耳鼻咽喉科・頭頸科

中耳疾患や鼻副鼻腔疾患、喉頭疾患や頭頸部腫瘍など、耳鼻咽喉科・頭頸部外科全般を網羅し、救急医療も含めた地域医療に貢献するとともに、地域の要望にこたえられる医療を志しています。①臓器機能温存を考慮した頭頸部腫瘍に対する手術療法、放射線療法、

化学療法を適切に選択した医療の実施、②内視鏡下の鼻副鼻腔及び頭蓋底手術、③音声・嚥下障害に関する緻密で専門的な診断と治療、④鼓室形成術、顔面神経減加術、アブミ骨手術などの耳科手術、これらを安全・確実に提供できる体制を整えています。

特殊外来として、頭頸部腫瘍、鼻副鼻腔炎症疾患から腫瘍・アレルギー、難聴・中耳手術、喉頭音声、嚥下など多様な専門外来を開設し、各領域における最新の医療を提供しています。

◆呼吸器内科

呼吸器専門医にて、喘息などのアレルギー疾患、間質性肺炎を代表とするびまん性肺疾患、肺感染症、COPD、肺がんといった多岐にわたる呼吸器疾患を専門的に診察する体制を整えています。

また、地域の先生方からご紹介いただいた患者さんがスムーズに治療を受けられるように、CT、核医学、呼吸

機能検査（スパイログラフィ、アストグラフ）、気管支鏡検査（超音波気管支鏡：EBUS）などの専門的な検査を迅速に施行し、正確な診断を心がけています。

当科では本邦、米国等のガイドラインに基づいた治療を行い、臨床治験、学会発表等の学術活動への精力的な参加により得た、最新の知見や次世代の

治療情報を積極的に取り入れています。

著しい進歩をとげている肺がん治療は、遺伝子診断による分子標的治療薬の導入をはじめ、患者さんのQOLを尊重し、外来化学療法を積極的に行っています。「地域医療の充実を目指して、関係機関の皆さまとともに」に貢献するべく、常に質の高い医療を提供できるようスタッフ一同心がけています。

◆第15回「健康長寿講演会」を実施

9月15日（火）、三鷹市老人クラブ連合会との合同行事として、第15回健康長寿講演会を三鷹市公会堂で開催し、同会員と市民合わせて約60名が参加しました。腎臓内科 仲也教授は、「腎臓病にならないために」と題した講演を行い、腎臓の構造や働き、腎臓病について解説し、動脈硬化や心臓病、脳卒中を防ぐため生活習慣を見直し腎臓を守るよう、呼びかけました。栄養部 小田浩之管理栄養士は、「腎臓にやさしい食事の基本」と題し、年齢が上がるにつれて食塩摂取量が増える傾向にあること、減塩に取り組むには食品に含まれた食塩量を知る必要があることなどを紹介しました。

参加者からは「とても勉強になるので毎回参加しています。今回の話を聞いて食生活を見直したいと思います」といった感想が聞かれました。



杏林大学病院ホームページが
新しくなりました



すい臓がん撲滅イベント

◆公開講座、チャリティイベントウォーク&ランを開催

すい臓がんの疾患啓発と研究を支援するためのイベントとして、10月3日（土）、「すい臓がん治療の最前線」と題した公開講座を三鷹キャンパス大学院講堂で開催しました。

本イベントは、すい臓がん患者支援団体の特定非営利法人パンキャンジャパンが全国各地で大学病院等と共催で開催している教育啓発イベントで、今回は当院が共催となり、三鷹市や日本医師会などの後援を得て行いました。

講座では、当院の腫瘍内科等が取り組んでいる予後を改善する抗がん剤の多剤併用療法など最前線の治療・ケアについて、腫瘍内科 古瀬純司教授の司会の下、消化器内科 土岐真朗助教、消化器・一般外科 鈴木 裕講師、腫瘍内科 岡野尚弘助教、川名典子看護部長による講演とパネルディスカッションを行い、市民や医療関係者の他、患者さんやそのご家族等、約150名の参加者が熱心に講演に耳を傾けていました。

11月1日（日）には、チャリティイベントとして江東区木場公園で「パープルストライド東京 2015 ウォーク&ラン」を開催します。

